

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北関東)	◎	都市型ホテル（支配人）	・宿泊部門は夏に向けてイベントも増え、団体、個人予約が共に活発化している。また、料飲部門も暑気払い等の予約が順調に増えている。
	○	一般小売店〔酒類〕（経営者）	・この先はお中元用品の販売があるため、増えてやや良くなる。
	○	衣料品専門店（統括）	・毎年今頃から祭りが徐々に始まる。住んでいる地域の祭りは開催時期になったら参加するが、今はそのほかにもいろいろな地域の祭りに参加したいということで、夏から秋に向かって、客が集中して来店する。今年もそうであってほしい。
	○	乗用車販売店（従業員）	・新型車の受注で受注残が増加しており、良い傾向で推移してきている。
	○	その他専門店（総務担当）	・例年需要が高まる時期となる。
	○	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・猛暑予報から、早い時間帯の来客が増えると思われるが、ゴールデンタイム以降については、期待するばかりである。所得税の定額減税も多少は良い方に影響すると思われる。
	○	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・官公庁や企業の夏のボーナス支給、暑気払い等、宴会獲得の時期に差し掛かるため、動きは良いのではないかと予測する。
	○	観光型ホテル（経営者）	・7月分の先行予約数は例年より若干弱く、8月分の予約は例年どおり堅調である。
	○	都市型ホテル（経営者）	・外食産業に限っての話だが、金曜日と土曜日は客が戻ってきている。ただし、新型コロナウイルス感染症発生前は水曜日、金曜日から一杯になり、木曜日や火曜日に流れていたが、まだそこまでではないので、やや良くなる程度である。
	○	旅行代理店（経営者）	・全国的にバス代、宿泊代、食事代等が上がっているため、自然と販売額が増加している。料金の値上げ幅も客が了解しているため、やや良くなる。
	○	旅行代理店（所長）	・天災等の予期せぬ事態が生じなければ、このまま順調に推移していく。ただし、今夏も猛暑が予報されているため、天候の影響は懸念される。
	○	テーマパーク（職員）	・新型コロナウイルス感染症の5類移行から1年が経過し、少しずつ観光、外出の機会が増えているため、やや良くなる。
	□	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・円安が続き、輸入品が物価安定に寄与していると思っているが、輸入品も値上がりしているため、いろいろな物資が軒並み値上げになっており、大変である。
	□	一般小売店〔土産〕（経営者）	・国内外から多くの客が来訪しているものの、人手不足による機会損失が多いという話を同業者からよく聞く。また、土産用菓子や昔ながらの土産品や地元伝統工芸品等が手に入りにくく、そうした部分でも機会損失が生じている。日本全国どの観光地も人出が多いため、問屋から、土産品等の品薄状態は続くと言われている。また、受注価格面で優位に立つ海外からの注文で陶磁器を生産するため、定番土産物の御当地の名入りカップ等の生産は、メーカーで後回しにしているとも問屋から聞いている。円安で海外旅行者が多くなり、その恩恵もある一方、仕入れ面では日本が買い負けていると感じている。この傾向は今後も続く。
	□	百貨店（営業担当）	・地方都市では、円安の継続に伴うインバウンドの増加は見込めず、また、物価高の継続で消費マインドの低下もしばらくは続くものとみられる。
	□	百貨店（営業担当）	・不透明な世界情勢や円安の進行等により、一部に買い控えの傾向がみられる。
□	百貨店（店長）	・景気がもう一段上がるほど、良くもない。	
□	スーパー（総務担当）	・6月から補助金が終了するため電気代が高騰し、物価高の影響も続くなかで、景気が上向くとは考えられない。	
□	コンビニ（店長）	・このところ、来客数は安定しており、しばらくは同じような状態が続くとみられる。	
□	コンビニ（店長）	・来客数は以前と比べると増えているが、買上点数等に変わりがないため、今後も変わらない。	

<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（販売担当）	・客に来店してもらうため、営業電話やダイレクトメール等、いろいろと手を打っているものの、客の出は相当悪い。来店客を相手に商売をするので、客が来ないと接客もできず、ますます売上にはつながらない。今までと変わらず、余り良くなる兆しはないのではないか。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（営業担当）	・パリオリンピック前で映像関連に注力しているが、販売促進での誘客ができていない。販売促進を見直し、立て直していく予定である。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・当地域の自動車メーカーの生産はほぼ安定している。一方、消費者物価が上がり、大規模小売店を含めて、販売は今一つ伸び悩んでいる。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・景気に変化をもたらす要件が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（店長）	・チラシ掲載商材等は1円でも安い店で購入し、客は無駄な買物をせず節約している。今後、所得が上がる見込みはないため、この状態は続いていく。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（仕入担当）	・新型コロナウイルス感染症の5類移行による行動制限解除後、外出意欲は出てきたものの、生活必需品等の物価高で節約意識が強い。当面、この相殺される状況は続く。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・物価高、電気料金の値上げ等で、生活することで精一杯のようである。まずは外食から節約するというのには目に見えている。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・高温多湿の時期であれば、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の流行もさほどないとみられるため、人出が期待できる。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	・賃上げ等が進展している反動として、業界をまたいだ人の動きが見られる。人材確保が必要となる当業界では、業務内容の確保、拡大に向けて、人材確保が更に重しとなっていくものと懸念される。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・宴会、宿泊共に6～7月と先行して団体予約が入っており、売上の下支えとなっている。ただし、宴会は件数こそ新型コロナウイルス感染症発生前に戻ってきているが、1件当たりの人数が増えてこないため、2019年の売上までには今一步の状況である。レストランはランチタイムの団体バスストップ利用もコンスタントに受注でき、ツアー等の観光産業の盛り返しを感じることができている。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・客の立場が強いため、変わらない。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・なかなか景気が良くならない。地方では、悪くなる一方である。
<input type="checkbox"/>	タクシー（経営者）	・5月の動きは少し悪かったものの、この先は変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・サービス提供相手が個人のため、家計に負担の掛かる費用と捉えている客からは、値下げ要請や解約等の連絡を多く受けている。今後2～3か月程度では変わらないとみているが、軽視できない状況である。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・ボーナス時期を迎え、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた前年よりは良くなると思うが、そうした条件を抜きに考えると、節約志向は変わらず、良くなるとは考えられない。
<input type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・近頃、同業者の高齢による廃業が相次ぎ、客の一部が当店に流れて新規客となっている。
<input type="checkbox"/>	その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・最小限の支払で済むように希望する客が減少に向かう兆しはない。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（所長）	・価格高騰が続いており、景気にどのように影響するか分からない。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（経営者）	・住宅ローンの長期金利が上昇傾向のなか、予算をどう合わせるかを決めかねて、客の動きが鈍くなっている状況は変わらない。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（経営者）	・当地域は不動産の値上げもなく、動きが非常に鈍くなっている。これといって大きなショッピングセンター等ができるわけでもないため、人が集まる場所が少ないのか、低迷している。
<input type="checkbox"/>	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（営業）	・問合せや見積依頼案件は増えつつあるが、肝心の金額の折り合いが付かず、成約に結び付けるのは容易ではない。

	▲	商店街（代表者）	・一般写真の需要激減のなかではあるものの、学校行事写真の宿泊学習や修学旅行、運動会等の注文が入ってきている。ただし、生徒の絶対数が減っているため、売上は前年以下の見込みで、先行きが不安である。
	▲	百貨店（店長）	・物価高の影響が大きい。世の中のニュース等でも現状や将来に不安をあおるものが多く、消費が活発化していくイメージが湧かない。
	▲	スーパー（商品部担当）	・良くなることは考えにくい。現状が維持できればよいが、商圏内に新規出店も控えているため、厳しい状況になるとみている。
	▲	家電量販店（店員）	・季節商材のエアコンも伸びないため、売上が増加する商材が見当たらない。パリオリンピック開催で良くなるかは疑問が残る。
	▲	自動車備品販売店（経営者）	・極端に購買意欲のない客が多く、非常にムードは悪い。何が原因なのかよく分からないが、このままだと悪いムードを引きずってしまいそうである。
	▲	旅行代理店（営業担当）	・電気料金値上げが7月頃から生活に影響するのは間違いない。夏を迎えエアコン等の使用が増える時期の電気料金値上げは景気にも影響してくる。
	▲	通信会社（経営者）	・ここまで円安が続くと、一段とデフレマインドが増長するようには思える。最近は見積りの段階で話が止まってしまうケースが増えてきている。高いので購入を断念したのか、もっと安い業者を探しているのか。売れなければ価格を下げるしかなく、利幅が少なくなる。地方の中小企業の現実はこのような状況である。政府は賃上げというが、日本国民の7割はこうした中小企業で働いている。安定して利益が出ていれば中小企業も賃上げすべきだが、為替相場が足かせとなっていて、利益が出ない業種も多々あるのが現実ではないか。
	▲	通信会社（総務担当）	・例年8月は販売が減少する。エアコンが必要な猛暑の前に家庭用電気料金が値上げされ、販売に影響が出るとみられる。
	▲	通信会社（局長）	・原材料価格の高騰による物価高が収まらないと、買い控えが助長される。
	▲	ゴルフ練習場（経営者）	・生産地での廃業やメーカーの欠品等、商材が供給不足に陥っている。
	▲	競輪場（職員）	・物価や水道光熱費等の上昇により、やや悪くなる。
	▲	美容室（経営者）	景気が良くなっているなどと聞いてもピンとこない。
	×	一般小売店〔家電〕（経営者）	・ステルス増税の影響で、皆、一杯一杯である。今回の定額減税も月額たかが3000円程度では生活が良くなるわけがない。家電製品の購入などは後回しである。
	×	乗用車販売店（経営者）	・良くなる材料がない。
	×	その他飲食〔ファーストフード〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染症の5類移行から1年が経過し、また、インバウンドの影響もあり、外食業も持ち直してきたところである。しかし、ここに来て円安が進み、仕入価格が上がり、また、天候不順等でキャベツが値上がりする等、全て考えると、販売価格を上げずに頑張ってきたが、どうしても転嫁せざるを得ない状況になっている。一般消費者の賃上げはそこまで進んでいないと感じているなか、ここに来て、ガスや電気料金の値上げが発表されたことも踏まえると、外食を控える客が非常に多くなると考える。
	×	ゴルフ場（従業員）	・長期予報でも発表があったように、今夏は高温の見通しが出ているため、屋外でのレジャーは厳しくなる。
企業 動向 関連 (北関東)	◎	—	—
	○	金融業（営業担当）	・金利のある経済となる。全体的には変化への対応を行っている。今後の景気は上向きになると考えられる。
	□	窯業・土石製品製造業（経営者）	・現在の景気がこれ以上良くなるとは考えられないが、そうかといって悪くなるとも思えないので、現状が続くのではないかと。
	□	窯業・土石製品製造業（総務担当）	・大きな変化はなく、景気は良くも悪くもない状態である。
	□	一般機械器具製造業（経営者）	・自動車、建設機械、ロボット等、全ての取引先の業界で仕事量が上向き情報はなく、厳しい状況が続く見込みである。
	□	一般機械器具製造業（経営者）	・取引先各社の今後の生産予定や設備投資状況が芳しくないため、悪いままの状況が続いてしまうような気がしている。

	<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（経営者）	・この数か月は、取引先等の仕事量や受注量が増えて、まずまずの状況である。この先2～3か月は悪くなるか良くなるか全く分からない。
	<input type="checkbox"/>	その他製造業〔消防用品〕（営業担当）	・物価高の状況等がまだまだ続いている。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（営業担当）	・季節家電、エアコン、扇風機、サーキュレーター等の物量は前年並みを確保する予定である。2024年問題でドライバー不足による運賃の高騰や燃料価格の高騰も発生する見込みで、車両不足によるコスト高で利益が薄くなりそうである。
	<input type="checkbox"/>	経営コンサルタント	・諸物価が落ち着くか、賃上げが大手企業に遅れてもそれなりに追い付けば、多少は消費活動の活発化が期待できなくもない。地域経済はどちらかといえば国内消費の大小の影響を受けるため、国全体の消費動向次第といえる。ただし、インバウンド需要も期待できるので、その規模次第では下支えとなり得る。
	<input type="checkbox"/>	司法書士	・相続登記の義務化は大きな流れなので、当面忙しさは変わらない。
	<input type="checkbox"/>	社会保険労務士	・今の状態がだらだらと続くとみている。
	<input type="checkbox"/>	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・特段の変化はない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（経営者）	・主力製品の取引先からの情報によれば、生産計画的に今後は厳しい生産状況を迎える。
	<input checked="" type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・主要取引先の生産は徐々に戻ってきているものの、当初の生産計画までは戻っていない。先の見えない状態が続いている。
	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（経営者）	・受注が回復するような要素は何も見当たらない。このような景況では、もうどうにもならなくなってくる。給料を上げるといっても、上げる前に会社がどんどん倒産して、失業者が増えるような気がしている。
	<input type="checkbox"/>	建設業（開発担当）	・公共工事主体のため、現状、今期発注額が10%減少している。あと4か月で当社は決算を迎えるが、今から心配である。
	<input type="checkbox"/>	建設業（総務担当）	・とにかく仕事量が少なく困っている。この先も不安すぎる。
	<input type="checkbox"/>	不動産業（管理担当）	・資機材の値上げは今後も続きそうであり、補助金終了による燃料や電気料金の負担増も見込まれるため、収益環境は更に厳しくなると見込んでいる。
雇用 関連 (北関東)	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（管理担当）	・今年の夏は暑くなると予測されており、麺類の製造が増産になり、製造派遣も増える予定である。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（経営者）	・季節的にこれから夏に向かっていくので、夏物等が徐々に伸びていくとみている。天候次第で、例えば災害等があると、多少活動が鈍ってくる。長期的な工事では住宅関連や河川、護岸等、公共事業等は状況に応じて、受注が増加する。自動車関連については、購買力がどうなのか、様子を見ていく必要がある。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・地方の観光地はインバウンド需要が見込めるが、人材不足の状況は解消されず、中小企業中心に賃上げが難しい企業では従業員の負担が増えている。また、現在でもテレワーク希望の求職者数は減少していないが、地方では大手企業でテレワーク対応可能な求人が減っている。
	<input type="checkbox"/>	学校〔専門学校〕（副校長）	・電気代の高騰や天候不順による野菜等の食料品の値上がりで、今後の消費が冷え込むことが予想される。しかし、株価上昇による景気の上向きも考えられるため、全体としては変わらないとみている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・主な産業の新規求人数の前年同月比について、飲食、サービス業、医療、福祉分野は増減を繰り返しているものの、建設業や製造業については減少が続いている。
	<input type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	—	—